

シルバー須高

第63号

(公社)須高広域シルバー人材センター
広報委員会

あけましておめでとうございます



うまいもん市2019

去る10月12日・13日の台風19号で被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

須高地域も千曲川の越水などにより甚大な被害を受けました。当シルバーの会員も被害を受けた方がおり、また、千曲川河川敷にあるシルバーの村山農園でも、大きく育てて収穫間近だった村山早生ごぼうが被害を受けました。須高地域も復旧に向け前進していますが、まだまだ不自由な生活を余儀なくされている方も多くいらっしゃると思います。須高広域シルバー人材センターとしましても、被災された方々へのご支援とご協力申し上げますとともに、これまでも増して地域社会に貢献できるよう活動を進めてまいります。

理事長 田中 政義

そうだ!

シルバー人材センターへ行ってみよう!

「シルバー人材センター」って聞いたことはある人が多いと思いますが、具体的な活動内容について知っている人は残念ながら少ないようです。そこで今回は、シルバー人材センターについてお知らせします。



シルバー人材センターとは?

シルバー人材センターは、家庭や会社・事業所、公共団体などから、高齢者に適したいろいろな仕事を請け、会員に就業の機会を提供している組織です。

「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、「高齢者が仕事を通じて生きがいを得ること」、事業を通じて「地域社会の活性化に貢献していくこと」を大きな目的としています。

シルバーというと、高齢者が仕事をするところという印象が強いですが、シルバーは、共に働き共に助け合うことによつて社会に参加し、そこに喜びや生きがいを見いだそうとする地域の高齢者が集まって組織し、自主的に運営する団体です。

シルバー人材センターの目的は

①高齢者の生活の充実

- ★高齢者の生きがいの充実、健康維持
高齢者に働く機会を提供し、生きがいの充実や健康の維持・増進を図ります。
- ★高齢者の生活の安定
高齢者に働く機会を提供し、高齢者の経済的な生活の安定を図ります。

②地域社会への貢献

- ★地域社会の維持・発展
高齢者が地域社会の担い手として働くことを通じて、地域社会の維持・発展を図ります。
- ★現役世代の下支え
育児・介護などの現役世代を支える分野で高齢者が働くことを通じて、現役世代の活躍を推進します。
人手不足分野で高齢者が働くことを通じて、企業などの人手不足を解消します。



シルバー人材センターの仕組みは?



シルバー人材センターは、原則として60歳以上の会員登録した高齢者に仕事を提供していますが、企業や組織に採用されて仕事をするという仕組みとは異なります。

まず、センターが民間企業や一般家庭、公共団体などから「臨時的かつ短期的またはその他の軽易な業務」を請け負い、希望する会員に業務を提供します。

シルバーから請負や委任の形で仕事を引き受けた会員は、働いた内容によつて「配分金」という収入を得るといった仕組みで成り立っています。

※シルバー人材センターの取り扱う業務は、おおむね月10日程度までの「臨時的・短期的な業務」、または、おおむね週20時間程度までの「軽易な業務」に限定されています。現役のようにフルに働いて収入を得ることは異なります。

会員として就業するメリット

- 会員として就業することを通して次のようなメリットがあります。
- ①就業を通じて、生きがいや社会参加ができること。
- ②一緒に仕事をするにより、仲間づくりができること。
- ③能力に応じた就業により、健康の維持・増進が図られること。
- ④就業により、配分金、賃金が得られ経済的に助かること。
- ⑤就業により、地域社会の活性化に貢献できること。

「60歳を過ぎてもまだ元気だ」「健康のために何かしたい」と考えている方は、

シルバーで働いてみませんか？



入会の条件

- 原則60歳以上の健康で働く意欲のある方
- シルバー人材センターの趣旨に賛同していただける方
- 入会説明を受け、入会申込書を提出した方(理事会の入会承認が必要です)
- 会費として3000円(互助会費500円を含む)を納入していただける方

シルバー人材センターで活動したい方は、まず入会説明会で入会の手続きをしてください。須高広域シルバー人材センターでは、原則として毎月第三水曜日の午後1時30分から、須坂本所(福祉会館)、小布施事務所(桃源荘)、高山事務所(保健福祉総合センター)で入会説明会を開催しています。また、須坂本所では5月から9月(8月を除く)の第二水曜日にも開催しています。

シルバー人材センターで請け負う仕事は？

センターで請け負う仕事は、60歳以上の高齢者の会員を対象としているので、「シルバー世代の能力を活用できるもの」に限られます。

具体的には、庭木の剪定、障子・ふすま張替え、簡単な大工仕事、福祉・家事援助、宛名書き、賞状書き、屋内外の簡単な作業、皿洗い、給食作業、賄い、配膳、屋内外清掃、施設の管理、空き家・お墓等の管理、刃物とぎ、除草、草刈り、農作業など多岐にわたります。

月に得られる収入は、月8～10日程度就業した場合で、3万円から5万円程度となります。

シルバーには派遣業務もあります

シルバー人材センターが業務を受注し、会員を発注者の事業所などに派遣する方法で業務を行います。

会員はセンターと雇用契約を結び、会員は発注者の指揮命令を受けて働くこととなります。

いつまでも、生きがいをもつて健康に暮らしましょう

須高広域シルバー人材センターの令和元年9月末現在の会員数は696人で、須高三市町村の60歳以上人口2万5709人の2・7%となっています。

入会動機はさまざまですが、「生きがい、社会参加」「健康維持・増進」のほか、「経済的に助かる」「仲間づくりができる」など、メリツトがたくさんあります。

年を重ねても社会参加ができ、いろいろな人と出会い、関わりながら生活を送る。そのために、シルバー人材センターの会員となつて、一緒に社会参加をしてみませんか。



シルバー人材センターが行う

地域に開かれた シルバー人材センター事業

- ① 保育園、子育て支援センター、日野地域児童クラブと連携して、シルバー農園の野菜作りなどによる交流を実施。
- ② 野菜の育て方や料理講習など、会員だけでなく地域の住民にも公開した講座等を開催。
- ③ 会員互助会(みつば会)活動と連携した、地区での環境美化活動、福祉施設でのボランティア活動を実施。
- ④ 「ふれあい広場」「うまいもん市」「須坂カッタカタまつり」など、地域のイベントへの参加。
- ⑤ 独自事業として、村山農園で「村山早生ごぼう」や「八町きゅうり」などの信州の伝統野菜を、高橋農園でじゃがいも、ネギ、大根などの野菜を栽培。
- ⑥ 地区の活動として、「信州須坂ハーフマラソン」「信州高山ヒルクライムチャレンジ」にスタッフとして協力、高山村老人クラブ連合会とマレットゴルフで交流。

シルバー人材センターでは、仕事以外にもボランティアやサークル活動、様々な講習会なども行っています。

サークル活動紹介

みつば会 健康麻雀

麻雀を覚えたいという思いから、サークルを立ち上げて、今年で3年目になりました。毎週月曜日午後1時から、祭日を除いて開いています。現在17名の会員が登録しています。最初の頃は、女性たちには、中国語が飛び交い？まるでチンプンカンプンそんな状態でした。回を重ねるごとにベテラン会員さんについて行けるようになりました。年をとってから新しい事を覚えることは大変ですが、認知症予防にいいよ、という言葉を信じて続けています。80代の男性たちもはりきって出かけて来ています。健康麻雀は勝っても負けても楽しく、コミュニケーションの場



となつていきます。シルバールの女性会員の皆さん達、昔のイメージとは全然違いますよ。何度かやって続けるうちに健康麻雀の良さがわかると思っています。皆さんも一度参加してみませんか。お待ちしております。

会員の声

ともに支えあつて

高甫班 小林ゆき江

昨年、思いがけず副理事長というお役をいただき、とまどいながらもまた至らなさを実感しながらの活動も半年が過ぎました。

丁度この原稿の依頼を受け、何を書こうかと考えていた頃、皆様の記憶に深く刻み込まれることとなった出来事が起こりました。そうです台風19号による大雨の為に千曲川を始め多くの河川で大水害が起こりました。

普段の千曲川は遊び場を提供してくれたり、釣り場になったり、種々の作物を育ててくれる豊かな川のイメージでした(シルバー農園の一つもこの河川敷にあります)

それが一転してしまつたのです。堤防が決壊した長野市の被害の甚大さは言うまでもないのですが、須坂市や小布施町の浸水もひどいものでした。そんな時知っている人の援助や協力はどれ程嬉しいことでしょう。また駆け付けたボランティアや災害救助の自衛隊の活動に明るさをもつた人もいたでしょう。10月29日の「信濃毎日新聞」には同級生助け合うLINEの見出し。横には、長野市の長沼小学校の同期の卒業生が連絡をとり合い、助け合っている様子が書かれていました。

今は昔と違って核家族化して一人暮らしの人も多くなつてきています。何か起こった時気にかけてくれる人、声をかけてくれる人の存在はとても大切になるのではないのでしょうか。みんなで支え合い、つながる社会を作っていきましょう。



公開講座 「野菜の栽培方法 シリーズⅧ」

日 時 2月14日(金)
午後2時～3時30分
場 所 須坂市福祉会館(2階)作業・訓練室
講座内容 「春まき野菜などの育て方」
講 師 元県農業改良普及センター須坂支所長
小林 靖子 氏
定 員 40名(定員になり次第締め切ります)
参加費 無料
持 物 筆記用具
※駐車場は長電パーキングをご利用ください。
お帰りにチケットをお渡しします。

シルバー利用代金のお支払方法について

下記の3通りの支払い方法がございます。

①金融機関

(窓口 ATM
ネットバンキング)



②コンビニ

(専用請求書でレジにて)



③シルバー人材センター各事務所 (開所時間中)

原則、請求書については、金融機関の振込用紙付のものを送付いたします。

コンビニでのお支払いについては、**コンビニ専用の請求書が必要**となりますので、お仕事をご依頼の際にお申し出ください。

振込手数料は、お客様負担となります。

会員作品展とチャリティーバザー

3/14～15

〔日時〕

3月14日(土)・15日(日)
午前10時～午後3時

〔会場〕

須坂市福祉会館(馬場町)

〔開催内容〕

- 作品展
書道・絵画・手芸・工芸 他
- チャリティーバザー
野菜・米・おやき・手芸品・衣類・日用品などの販売
- 喫茶コーナー
綿あめ・すいとん・飲み物・抹茶など無料

「地域の皆様との「ふれあい」そして「センターの活動周知」などの場として、『会員作品展とチャリティーバザー』を開催します。大勢の皆様のご来場を、心よりお待ちしております。



作品展

刃物とき

事業報告

★8/6・8 シルバー互助会「みつば会」が三市町村に寄付を行いました。みつば会によるシルバー会員の作品展におけるバザーの2年間の売り上げの中から、須高三市町村に「福祉に役立ててほしい」と寄附金を贈りました。

★10/11 公開講座「信州の伝統野菜を使った料理講習会」を開催しました。

須坂市中央公民館で、郷土食ブランドづくりグループの皆さんと、信州の伝統野菜である村山早生ごぼうの肉巻き、具沢山味噌汁、小松菜とモヤシの和え物を作りました。できた料理を箱膳でいただきました。箱膳を使うことで、伝統的な食べ方などを学びました。

会員のほか、多くの一般の方が参加しました。

★10/18 県連合会の「安全・適正就業推進大会」が開催されました。

大会で、安全標語で佳作に選ばれた会員の関光男さんが表彰されました。

「安全は 仲間同士のチェックから」

★11/3 歳のまち須坂銀座通りうまいもん市2019に出店しました。

シルバー会員が育てた村山早生ごぼうや里芋、ネギ、大根、じゃがいもなどの野菜を会員が販売しました。シルバーの野菜は大変な人気でした。

入会説明会(各事務所)

(原則毎月第3水曜日)

13:30~(2時間位)

1月15日・2月19日

3月18日・4月15日

5月20日・6月17日

7月15日

本所では、上記説明会に加え、5月~7月の第2水曜日も同様に開催します。

5月13日・6月10日

7月8日

会 員 募 集

公益社団法人 須高広域シルバー人材センター

〒382-0076 長野県須高市馬場町1218番地(須高市福祉会館内)

TEL:026-246-2003(代)

FAX:026-246-2579 メール:sukou@sjc.ne.jp URL <http://webc.sjc.ne.jp/sukou/>
小布施事務所(老人福祉センター桃源荘内) 開所日:月・水・金曜日 8:30~12:00

高山事務所(保健福祉総合センター内) 開所日:火・木・金曜日 13:00~17:00

◆ 須高地区に在住している60歳以上で、趣旨に賛同いただける方

◆ 入会説明を受け、入会申込書を提出した方

◆ 定められた会費の納入をいただける方(年会費3,000円)

※ 1か月一人当たり平均30,000円位の配分金を得ております。(30年度実績)

請負・委任事業



宛名書き・賞状書き



皿洗い・給食作業・賄・配膳



施設管理



刃物とぎ(包丁・かま・なた)



植木剪定・消毒
障子・襖の貼り替え



福祉・家事援助



屋内外の簡単な作業



草取り・草刈り・農作業

その他の仕事についてもセンターへご相談ください

シルバー派遣事業

これまでの請負や委任による働き方だけでは対応できなかった「発注者の従業員との混在作業」や「指揮命令を受ける作業」など、多様な働き方が可能となりました。是非ご利用を検討ください。

表紙の写真



うまいもん市2019

安いよ!美味しいよ!シルバー農園の野菜だよ!シルバーは地域社会で活躍します。

令和2年度、新しい年がスタートしました。
昨年は何度も台風が日本列島を襲い、須高地域も水害による大災害になりましたが、災害にくじけずに被災地でのボランティア活動をするにも健康が第一です。生涯現役で健康長寿で居られますように、第二の人生シルバー人材センターに入会し、持っている技術を生かしての就業、各種講習会や趣味のサークル活動、地域に貢献したボランティアなど、一緒にシルバー人材センターで活動しませんか。

(羽生田)

編集後記